福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ
KYOU-RYU. EXPRESS

令和6年7月19日
ＪＡ福井県

卸系多収米 つきあかり速報 No.7

高温耐性品種で多収と高品質を目指して!!

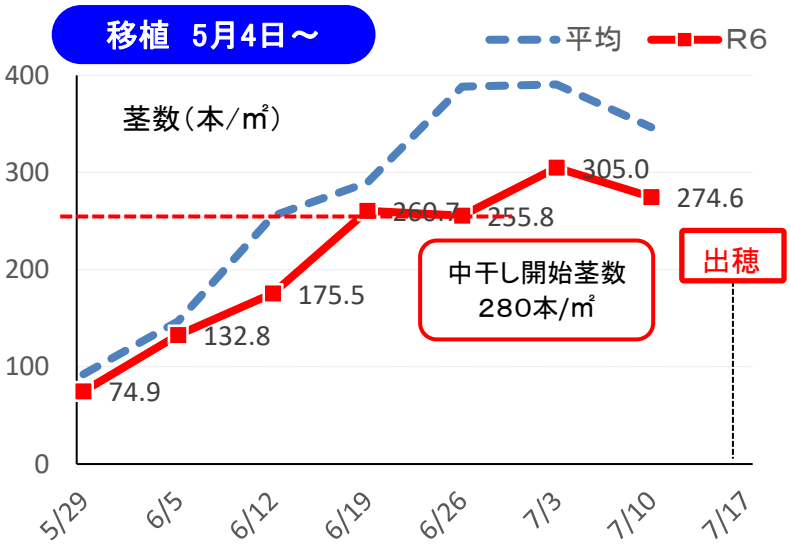
気象庁は7月18日（木）に、関東甲信地方、東海地方で梅雨明けしたと発表しました。北陸地方も週末から週明けには梅雨明けの発表があると思われます。しかし、安定した夏空とはいかず、局地的に激しい雨や落雷が平年より多い見込みですのでご注意ください。来週以降は、晴天が続き最低、最高気温ともに平年より高い日が多く、35℃まで気温が上がりうだるような暑さが続きます。今週のつきあかりは、出穂期を迎えました。週末から週明けには穂揃期になると思われます。

1．ＪＡ生育調査状況（7月17日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色	幼穂
移植	5月4日	－	－	－	－	出穂

【生育状況】
- 出穂期を迎えています。
- 出穂期は、高温による感受性が高く、乳白米の発生を防ぐため、湛水状態を維持しましょう。
- 今後は、水管理一択です。乳白米、胴割米防止のため間断通水をおこないましょう。

2．茎数の推移と今後の管理



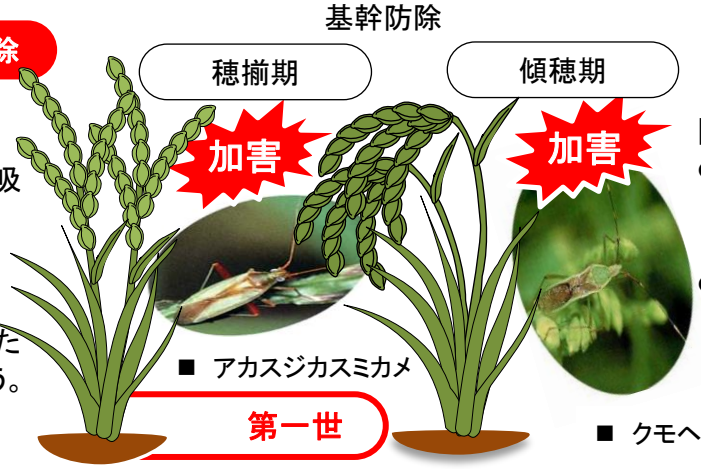
3．つきあかり栽培管理のポイント！

斑点米カメムシ防除

カメムシが、もみを吸汁することで発生。

病害虫防除

- ■ カメムシの進入を防止するため、雑草処理を行いましょう。
- ■ 本田防除の徹底



■ アカスジカスミカメ

■ クモヘリカメムシ

【防除薬剤】
- チームワーク粉剤DL（イモチ病・カメムシ類・ウンカ類）収穫21日前まで
- ダントツH粉剤DL（カメムシ類・ウンカ類）収穫7日前まで